



2002年11月10日 社団法人 長崎青年協会会報 275号

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

# 社団 法人 長崎青年協会

スローガン 「スクラム！」



'02 NYA おくんち広場（江戸町公園）

## 今月の行事予定

5日(金)	理事会	10日(日)	家族懇親会（市民の森）：予備日17日(日)
15日(金)	理事会	21日(木)	臨時総会（ブリックホール）
12月 1日(日)			福祉事業（マリア園）・忘年懇親会（大判）
5日(木)	理事会	16日(月)	理事会

今月度事務局清掃担当委員会  
交流委員会 12月 地域社会委員会

今月の二次懇親会担当委員会  
地域社会委員会 12月 交流委員会

～出欠の返事は確実にしよう～

2002  
11

# ●10月度臨時総会・例会●



## 会長挨拶

しゃぎりの音で賑った長崎の街もいつもの静けさを取り戻して早一ヶ月、すっかり気温も下がり、季節の変化を感じる今日この頃です。皆様方には体調をくずさぬよう御自愛申し上げます。

さて、本年度の協会活動も前半が無事終了しました。一つ一つの事業に対して担当者の思いを込めた準備が結果として我々の心に残る思い出となることができました。これから後の後半の事業に対しても個性を活かした色づけをしていただきたいと思います。

その後半のスタートの事業として、家族懇親会「野草を探してランランラン！」が企画されております。山の香りをからだいっぱいに感じ、自然にふれあうという家族と過ごすのに打ってつけの事業だと思います。仕事、家庭、協会活動という中で、いつも我々会員を暖かく見守ってくれている家族に対して、感謝をし楽しい時間にしたいと思います。

今、連日報道されております、北朝鮮から一時帰国されている5人の方々。時は流れ様々なことがそれぞれの人生を作りあげていると感じました。まさに「時は積み重なる」ということでしょうか。我々青年協会も積み重なった34年間であります。これからも将来に向けて一歩づつ皆の力で進んで行きましょう。

## ◀ 臨時総会の模様 ▶

去る10月21日ホテルニュー長崎に於いて「臨時総会」が開催された。

冒頭、田川清浩会長の挨拶で「将来の協会の為に厳粛な態度で臨むように」との言葉に会員全員の気が引き締まった。

今回の総会は、第一号議案《次年度の会長選挙》、第二号議案《定款の変更》について行われ、総会に先立ち広瀬健司君が議長に選任され、引き続き麓浩二君が議事録作成人に、そして田川清浩君と吉野忠幸君が署名人として任命された。広瀬議長により臨時総会の成立を宣言（会員数63名・出席者33名・委任状提出者20名・合計53名出席）され第一号議案に入った。

《次年度会長選挙》では選挙管理委員会（委員長：寺本正弘君 以下5名）により1名の届け出があった経緯が説明され、前田哲也君の立候補が紹介された。推薦人の吉田浩文君からの推薦の弁があり前田候補より立候補した理由が述べられ、その後の信任投票で当選した（略歴は後述）。

《定款の変更》については三瀬健司35周年企画推進室理事によりその趣旨が説明され、資料を元に変更案が提出されその場で承認され臨時総会は無事閉会した。

### 平成15年度（第35年度）会長のプロフィール

前田哲也 昭和38年12月5日生（38歳）A型

平成6年4月入会（紹介者 広瀬健司君）

長崎市議会議員

過渡期にある協会を会長として先頭に立ち「スクラム！」を組み盛り上げていきたい（立候補の抱負より一部抜粋）

尚、スローガン・組織については来年2月に発表予定



広瀬議長と麓議事録作成人



次年度会長の前田君



定款変更の説明をする三瀬君

## ◀ 例会の模様 ▶

臨時総会に引き続き例会に移りました。今回は久しぶりに3分間スピーチを行い、事業の関連で『おくんち』と題し、まずは司会からの指名で馬渡君、その後はスピーチした人が指名して新人の井上君・麓君・堀田君・坂上君の5名に熱弁を振るってもらいました。各員おくんち事業の中で受け持った担当での感想や苦労話、或いは次回に向けての希望など色々な話があり面白く楽しく聞かせてもらいました。また事業を通じ地元の方々と親睦を深め喜んでいただいた事や、協会員が団結し大きな事業を成し遂げた達成感など異口同音ではありましたが各員良かった点として話されてました。



スピーチの後は『よろこび』に移りました。8月からしばらく行って無かった為、本人でも忘れている件もあったり、「あの件は『よろこび』ではないのか」と司会に突っ込みを入れたりこちらも終始和やかな雰囲気がありました。その中でも次期会長に決定した前田君は各員の拍手喝采の中、自身の喜びをビッグ『よろこび』で表してました。今回は臨時総会の為、短い時間であったものの楽しい例会でした。



例会司会の野口君



例会の風景



热血交流委員会



「ファイトー！」「オーッ！」



今月の誕生者



久しぶりの「よろこび」と佐藤君

### 出席率(10月度)

役員・監事	総務例会		広 報		研修開発		交 流		地域社会		合 計		
8/10	80%	5/8	62%	4/11	36%	5/10	50%	6/13	46%	5/11	45%	33/63	52%

## ◀ 二次懇親会の模様 ▶

臨時総会後、中町の「割烹とし」において2次懇親会が開かれた。臨時総会が次年度会長選挙だったので、信任された前田君を囲み次年度の話で熱く語り合った。その一方で今年度残りの事業についても討論がひろげられていた。最後に前田君の締めで2次懇親会は終了した。まだまだ青年協会は元気だ！



## おくんち広場の模様

前日の雨が嘘のように晴れ上がった7日、今年も「おくんち広場」がスタートした。今年は例年のように、委員会別での各ブースを担当するのではなく、プロジェクトとして、ほぼ本人の希望による担当配置となっていた。午後からは人出が多く特に中日は驚異的な忙しさを体感したようだ。3日間とも平日であったにもかかわらずプロジェクトの長である前田哲也企画調整室長の掛け声で最後まで無事に終了した。



た、馬渡鉄洋交流委員会副委員長の設営隊長としての指導力には、言葉や行動力で人間性を發揮し、前田室長を支える一番の右腕であったことは誰にも否定できない特筆すべき点であったと思う。名誉ある「おくんち広場バカ」の新たなる出現である。最終日の撤去作業は、例会出席数を上回る人数で深夜まで及んだ。この团结心を明日からの協会活動の源となるよう祈りたい。

最後に、おくんち広場の運営にご協力戴いた、県公園緑地課の方や、協会OBの方他、関係各位の皆様に心より感謝申し上げます。有り難うございました。



ジブラルタル海峡？



ハリーパス



撤去だけでも来ましたよ！ココよ～



キャー 恥ずかしい



夜のおくんち広場



何百杯目かな～？



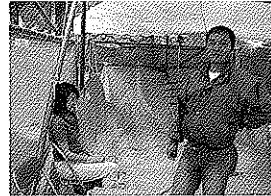
ハイ ポーズ



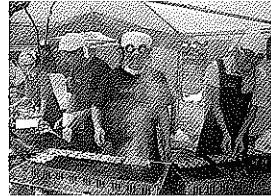
青年協会清掃部



応援でーす



撮らんで下さいよ～



ウォーターボーイズ？

## 初めてのおくんち広場を体験して

武田君～～いや～、とても面白かったです。ただ、ビックリしたのが一点ありました。それは最終日の片付けです。僕は、この日の撤収は1、2日目と同じくらいのんびりやるのだと思っていて、翌日テントなどを撤収するんだと思っていたが、なんと、23時30分には公園は元の状態に戻っていました。青年協会のパワーに驚きました。楽しい3日間でした。

廣島君～～まず予想以上の人びっくりしました。みなさん楽しみにして来られてるんだと。毎年成長して、より良い事業にしていかなければと思いました。また何よりも準備段階での協会員の团结を見ました。協会員のそれぞれの役割など、1つが抜けても万全に準備する事できなかったでしょう。くんちの成果が今の協会の姿でないでしょうか。たいへん充実した日々を送る事が出来ました。

瀬戸口君～～一言で言えば人が足らないが、思ったより楽しかった。個人的にはゲームブースが小学生低学年以下を対象にしていると思われるので、高学年から高校生位を対象にしたゲームもあればいいのかなと思いました。ワンピースカートで2等・3等になっていないのに、ギャラリーが騒いで2等・3等にしてしまった。でも子供たちが喜んでくれたのでよかったと思う。（苦笑）

井上君～～楽しかったです。ゲームブースにいましたが、予算面で許されるならばゲームに沿った景品を揃えられたらいいのにと思った。貴重な体験（例えば、普段は「いらっしゃいませ」ですが、ここでは「いらっしゃい」と露店気分を味わえた）のでよかった。入会して最初の事業だったので、会員の顔も覚えてなく初日にバイトの子に、2日目に露店のおじさんに丁寧に自己紹介をしてしまいました。（笑）最後に撤去がこんなにキツイものとは思いませんでした。

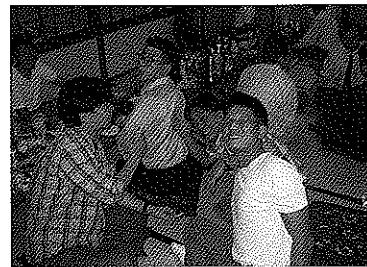
## おくんち広場 ~慰労会の模様~

撤去が終了した後、サウナに直行。時間が遅くなり参加人数も15名と若干少なめだった。風呂で汗と汚れを洗い流した後、広間に集まり乾杯。皆の顔は疲労感とおくんち広場をやり遂げた充実感が入り混じった状態になっていた。おくんち広場設営から本番の3日間まで、皆様本当に疲れ様でした。

また、撤去作業の筋肉痛が少し残る12日、割烹大判にて21名で打ち上げが行われた。冒頭、前田企画調整室長、麓地域社会委員長より謝辞があり、参加者全員一人一人感想を述べ、お互いに労をねぎらい合った。本当に旨い酒であった。



きつかったな～

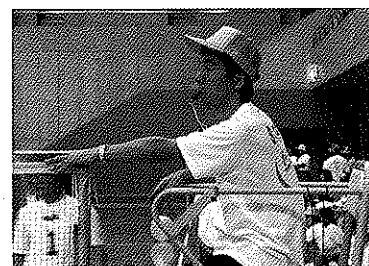


来年はオイ達にまかせろ～！

## 第10回ふうせんバレーボール ふれあいINながさき「長崎大会」の模様

去る10月13日（日）県立体育館（油木町）に於いて、大会が行われ総勢44チームによる参加で盛り上がった。

大会関係者を見ると協会の会員・OBさらには元会員・元事務局員も参加され懐かしい顔があった。特に印象に残ったのは転勤（三菱重工）でやむなく退会した室谷君の姿には正直驚いた。この大会のためにわざわざ帰って来たそうだ。元会員とはいえ、協会スピリットは消えることなく継続されていることに感動を覚え、「相互扶助の精神」や「自己の建設」「地域社会の発展に寄与する」という目的がはっきりとした、青年協会の姿勢を確信した一日であった。



8試合連続で審判をした田川会長

大会は県勢は残念ながら上位進出は果たせなかったが、皆の笑顔がとても印象に残った。

## 第10回ふうせんバレーボールふれあいINながさき「長崎大会」に参加して

10月13日（日）長崎県立総合体育館にて第10回ふうせんバレーボールふれあいINながさき「長崎大会」が開催された。

我が青年協会が25周年の時に立ち上げたこの大会が10回目を迎えたことになる。九州各地から過去最多の44チームが参加し、午前中に4チーム総当たりの予選・午後から決勝トーナメントとピーススマイル戦が行われた。私も第6回大会から審判として参加させて頂いているが、年々試合のレベルが向上しており特に今年は好試合が多くあった。地元長崎のチームは残念ながらベスト4に進めず、決勝は大接戦の末「大分



振興委員会」を逆転で下した福岡の「エンジェルス」が見事優勝した。

ここ数年非常にレベルが向上しており、強引にアタックを打ちまくるよりもミスの少ないチームが勝ち上がっていた。来年は長崎のチームにも頑張ってほしい。

今年は準備期間が「くんち」と重なり、現会員の参加が少なかった（私と田川会長の2名）のは残念だったが、来年は若い会員に呼びかけてこの大会にもっと関わって盛り上げて行きたい。

総務例会委員会 末石 順

## ～アルバムのページ～



久々の例会食



ニュー長崎での受付



選挙管理委員会



推薦の弁



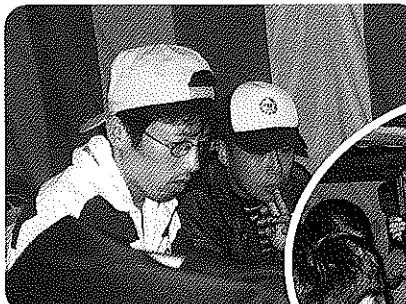
清き一票です



重量フォワードのスクラム



もっと力を入れんば～！



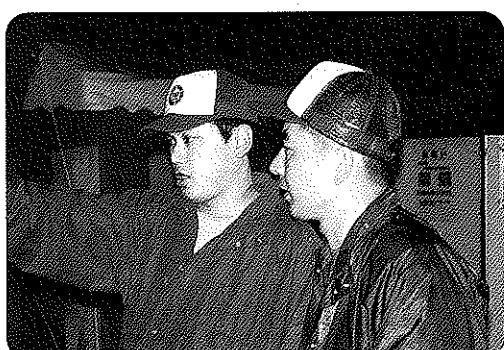
おくんち広場での編集



誰や？



水圧の欲しか～



プロジェクトのNo.1、No.2

## 今月の誕生者

- ☆岸本 純孝君 昭和45年11月7日生(平成7年8月入会・在籍7年)32歳  
 ☆野口富士夫君 昭和48年11月20日生(平成10年11月入会・在籍4年)29歳  
 ☆松原 敏夫君 昭和42年11月11日生(平成11年11月入会・在籍3年)35歳  
 ☆副島 秀継君 昭和45年11月30日生(平成11年11月入会・在籍3年)32歳  
 ☆井上 雅之君 昭和45年11月11日生(平成14年10月入会・在籍0年)32歳

## 新人紹介

いのうえ まさゆき  
**井上 雅之 君** (11月5日付で広報委員会へ配属)

昭和45年11月11日生 32歳 O型 既婚  
 仕事:(有)井上印房(興善町)  
 印に関するご質問はお尋ね下さい。  
 趣味:野球・読書  
 一言:くんちで声がかれました。  
 第一推薦者:麓 浩二君



## 配属決定

瀬戸口政純君は、10月15日付で、交流委員会へ配属されました。

<b>1月の行事予定</b>	6日(月) 理事会	15日(水) 理事会	21日(火) 定時例会(事務局)
<b>1月度事務局清掃担当委員会</b>	広報委員会	<b>二次懇親会担当委員会</b>	広報委員会

## 編集後記

卵焼きは、おいしい。特にできたてのそれは不思議な魔力がひそんでいる。例えどんなに気分が落ち込んでいても、ひと口ほおばった瞬間に「超一・あ・わ・せ」な気分に変えてくれる。卵の大きさも違うし適当な味付けらしい。確かに毎日、微妙に味が違うような気もする。それでも「し・あ・わ・せ」になれるのは「我が家の食卓」という調味料のおかげかもしれない。北朝鮮から帰国した時には硬い表情だった拉致被害者も自宅に戻った後には穏やかな表情に変わっていた。もしかすると、そこにも「卵焼きマジック」が作用したのかもしれない。

施設の子どもら  
縁日気分楽しむ  
あくまで広場親ぼく祭  
長崎くんちを前に六百人  
夜、長崎市の江戸町公園で「おくんち広場親ぼく祭」が開かれ、児童福祉施設の子どもらがくんち  
気分を楽しんだ。

長崎くんちを前に六百人  
夜、長崎市の江戸町公園で「おくんち広場親ぼく祭」が開かれ、児童福祉施設の子どもらがくんち  
気分を楽しんだ。

長崎新聞 2002年10月7日

発行 社団法人長崎青年協会 会長・田川清浩 長崎市五島町2-14 長崎印刷ビル3階  
 TEL 095-821-1625 FAX 095-823-7375  
 編集 広報委員会委員長・仁藤和彦 副委員長・三瀬健司 福田増幸 広瀬健司 岸本純孝  
 福島広之 中尾仁桂雄剛 片岡浩一 橋田徳之 井上雅之  
 印刷 昭英印刷有限会社 長崎市平野町13-13 TEL 095-844-0231